

◇ 行事報告 ◇

9月18日（金）摩利支天月例祭

今月のお話は、もうすぐ行われる秋の彼岸会に因んで、通常言われる施餓鬼法要の施餓鬼についてのお話でした。

ご先祖供養の法要でありながら、餓鬼に施すというのはどういうことでしょうか。彼岸の法要ではご先祖様や年回忌に当たる方の霊位に対して誠の気持ちを捧げます。子供や孫など供養してくれる霊位はご宝前で塔婆を建ててもらい、多く



のお坊さんのお経を頂戴することが出来ますが、無縁仏の霊位（餓鬼仏：お経が欲しい、供養が欲しいという無縁の霊位）は、お経を遠くで聞くことだけしかできないそうです。しかし施餓鬼会の時は多くのお供えを分けて貰い、直接の親族でなくても施しを受けとる事ができるのです。また、餓鬼棚や無縁仏の為の場所があればなおのこと喜んで貰えるわけです。（当山では地神様の左横の三宝がその場所です。）施餓鬼供養の日は無縁の諸精霊にもお膳を用意して施しをさせて頂いております。皆様の功德



が見えない無縁仏の供養になっているのです。この無縁仏を供養すると、家の周りを守ってくれるようになってくるそうです。祈禱を行う為の修行の時も、「無縁仏の供養大事なり」と教えられます。目に見えないものを大切にすると良いことが増えてきます。（信頼・愛情など大切なものは目に見えないものです）ご先祖に

感謝し、餓鬼仏に施しをさせて頂く彼岸法要・施餓鬼会に合掌の心を持ってご参加下さい。

また、当山のお地藏様が建立して一周年を迎えました。帽子とよだれ掛けは、富山直子様のご供養です。ありがとうございます。

## 秋季彼岸法要執行

9月20日(日)午後1時より、庭瀬組寺各聖出仕のもと、檀信徒各位より申し込まれた塔婆に水向けを行い、香を焚いて秋季彼岸法要・施餓鬼供養を執行させて頂きました。本年は新型コロナウイルスにより、マスクをして、席を空けながらの法要でしたが、皆様の協力により、無事執り行うことが出来ました。ありがとうございました。

また、当日のお世話・ご接待、事前準備、片付けをして頂きました総代世話人をはじめお手伝いいただきました方々に感謝申し上げます。



## ◇ 行事案内 ◇

### 摩利支天月例祭

11月18日(水)・12月18日(金)午前10時より執行いたします。

只今当山では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本堂入り口にアルコール液を用意し、広い間隔での着座をお願いしています。

### お会式法要

11月21日(土)お逮夜・翌22日(日)に執行いたします。

21日は午後6時より、22日は、午前10時より一座目、午後2時30分より最終座を始めさせて頂きます。(22日の一座目と最終座の間は随時)マスクを着用してご参加下さい。

妙法華寺便り9月号でもご案内させていただいておりました「御浄財」を宜しくお願いいたします。また、お寺から直接案内させて頂く檀家の方には、案内文と振り込み用紙を同封させて頂いておりますので、宜しくお願いいたします。

## ◆ 戸守経のご案内 ◆

11月に入りましたら、近郊のお檀家の方には、年末の「戸守の御経」の連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。また、新年を迎えるにあたり、台所・トイレ等の紙札を希望される方は、お寺までご連絡下さい。